2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　株式会社　ビケンテクノ　　上場取引所　東
コード番号　　9791　　ＵＲＬ　https://www.bikentechno.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）梶山　龍誠
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画室長　　（氏名）神月　義行　　ＴＥＬ　06-6380-2141
半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月９日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	17,120	△3.1	892	△12.7	908	△12.4	574	△14.5
2026年３月期中間期	17,674	5.7	1,022	81.1	1,038	63.8	671	65.4

（注）包括利益　2027年３月期中間期　714百万円（12.1%）　2026年３月期中間期　637百万円（35.7%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	76.11	―
2026年３月期中間期	89.05	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	42,491	23,451	55.2
2026年３月期	38,858	22,872	58.9

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　23,451百万円　2026年３月期　22,872百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	18.00	―	18.00	36.00
2027年３月期	―	20.00			
2027年３月期（予想）			―	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	1.4	1,600	△22.0	1,600	△27.6	1,100	△22.6	145.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	7,718,722株	2026年３月期	7,718,722株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	174,966株	2026年３月期	174,966株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	7,543,756株	2026年３月期中間期	7,543,756株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．当中間決算に関する定性的情報（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるビルメンテナンス業界を取り巻く経営環境は、企業活動の活性化や首都圏・関西圏での大型開発事業の進展等により経済活動の活性化等が進んでおりますが、人件費等の上昇、有資格者を含む人材確保問題の顕著化、物価の急速な高騰による原材料費の負担増等が重畳的に影響を及ぼし、先行きの不透明感や不安定要素も増加しています。

このような状況下、当社グループでは、本業のビルメンテナンス事業において大型再開発案件を含む新たな商業施設や物流施設等のメンテナンス業務の受注増加により業績の進展が見られています。しかしながら、前年同期においては大阪・関西万博開催に伴う特別な業務の積み上げ等があったことから、前年同期との比較では売上高、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が減少いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は17,120百万円（前年同期比3.1％減）、経常利益は908百万円（前年同期比12.4％減）、親会社株主に帰属する中間純利益は574百万円（前年同期比14.5％減）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

①　ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス事業では、新規案件を含む受注増加があったものの、前年同期には大阪・関西万博開催に伴う特別な業務の積み上げがあったことや人件費等の上昇や原材料費の負担増等により、当中間連結会計期間においては前年同期と比較して売上高・セグメント利益が減少いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は15,342百万円（前年同期比2.7％減）、セグメント利益は1,772百万円（前年同期比8.0％減）となりました。

②　不動産事業

不動産事業では、不動産の売買、仲介及び保有している不動産の賃貸等を行っております。当中間連結会計期間においては不動産物件の売却によるフィー収益があったことから、前年同期を上回る実績となりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は452百万円（前年同期比9.1％増）、セグメント利益は179百万円（前年同期比18.7％増）となりました。

③　介護事業

介護事業では、介護施設の運営や介護サービスの提供を行っており、入居者様・ご家族様の立場に立った高いレベルのサービスを提供しております。当中間連結会計期間においては2026年３月に事業譲渡した介護施設１施設の減少に伴い売上高は減少しましたが、セグメント損失は縮小いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は316百万円（前年同期比26.5％減）、セグメント損失は55百万円（前年同期は69百万円のセグメント損失）となりました。

④　フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、前々期・前期に各店舗の収支状況等を勘案したスクラップ＆ビルドを実施し、当中間連結会計期間ではサルヴァトーレ・クオモ、プロント、ミスタードーナツ、自社ブランドの串揚げ店等の店舗展開となっております。当中間連結会計期間においては前期の店舗見直し等により売上高は減少しましたが、セグメント損失は縮小いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は406百万円（前年同期比4.7％減）、セグメント損失は7百万円（前年同期は8百万円のセグメント損失）となりました。

⑤　ホテル事業

ホテル事業では、東京と沖縄で２棟のホテルを運営しております。国内観光の活性化や出張需要の増加等により、稼働率・ADRがアップしましたが沖縄のホテルでは台風の影響もあり、前年同期と比較して売上高が増加した一方、セグメント利益は減少いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は470百万円（前年同期比1.5％増）、セグメント利益は123百万円（前年同期比18.6％減）となりました。

⑥　その他事業

その他事業では、前期に収支面で厳しかったフードコートの自社運営事業から撤退し、当中間連結会計期間では太陽光発電事業・関連商品販売事業等を展開しております。フードコート自社運営事業の撤退により前年同期と比較して売上高が減少しましたが、セグメント収支は黒字化いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は132百万円（前年同期比20.9％減）、セグメント利益は25百万円（前年同期は10百万円のセグメント損失）となりました。

（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年５月15日公表の「2026年３月期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,558,983	10,318,584
受取手形、売掛金及び契約資産	4,044,157	3,513,821
商品及び製品	18,304	25,979
販売用不動産	5,712,514	7,711,525
未成工事支出金	66,283	41,517
原材料及び貯蔵品	48,416	53,061
その他	1,027,496	824,007
貸倒引当金	△55,843	△49,098
流動資産合計	18,420,314	22,439,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,396,248	4,326,599
土地	10,632,032	10,752,931
その他（純額）	465,371	441,836
有形固定資産合計	15,493,652	15,521,367
無形固定資産		
のれん	417,586	365,970
その他	245,193	244,902
無形固定資産合計	662,780	610,872
投資その他の資産		
その他	4,374,289	4,014,357
貸倒引当金	△93,022	△94,119
投資その他の資産合計	4,281,267	3,920,237
固定資産合計	20,437,700	20,052,477
資産合計	38,858,014	42,491,878

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,602,664	1,407,057
短期借入金	700,000	3,700,000
１年内返済予定の長期借入金	2,431,845	2,526,735
未払法人税等	560,570	424,160
賞与引当金	396,342	390,478
不正関連損失引当金	4,058	4,058
その他	3,225,831	2,768,932
流動負債合計	8,921,312	11,221,422
固定負債		
長期借入金	5,144,148	5,682,419
役員退職慰労引当金	254,475	257,515
退職給付に係る負債	432,156	450,871
資産除去債務	167,700	170,758
その他	1,065,873	1,257,555
固定負債合計	7,064,354	7,819,120
負債合計	15,985,666	19,040,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,808,800	1,808,800
資本剰余金	1,672,968	1,672,968
利益剰余金	19,373,367	19,811,696
自己株式	△78,566	△78,566
株主資本合計	22,776,569	23,214,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	387,607	523,029
繰延ヘッジ損益	12,659	24,812
為替換算調整勘定	△439,402	△427,814
退職給付に係る調整累計額	134,914	116,408
その他の包括利益累計額合計	95,779	236,436
非支配株主持分	－	－
純資産合計	22,872,348	23,451,335
負債純資産合計	38,858,014	42,491,878

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	17,674,735	17,120,383
売上原価	13,577,286	13,119,907
売上総利益	4,097,449	4,000,476
販売費及び一般管理費	3,074,860	3,107,971
営業利益	1,022,588	892,505
営業外収益		
受取利息	9,717	11,955
受取配当金	13,404	32,082
受取賃貸料	19,555	18,372
受取保険金	1,610	50,195
助成金収入	12,767	14,502
貸倒引当金戻入額	7,212	4,108
為替差益	45,607	－
その他	35,272	23,291
営業外収益合計	145,148	154,508
営業外費用		
支払利息	66,140	74,832
支払手数料	31,440	30,929
貸倒引当金繰入額	12,705	－
為替差損	－	9,284
その他	19,445	23,064
営業外費用合計	129,733	138,109
経常利益	1,038,002	908,903
特別利益		
固定資産売却益	35,171	24,807
投資有価証券売却益	17,680	26,573
その他	－	1,188
特別利益合計	52,851	52,569
特別損失		
固定資産売却損	－	8,481
固定資産除却損	8,881	0
その他	－	1,423
特別損失合計	8,881	9,904
税金等調整前中間純利益	1,081,972	951,568
法人税、住民税及び事業税	404,781	350,517
法人税等調整額	5,389	26,895
法人税等合計	410,171	377,413
中間純利益	671,801	574,155
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
親会社株主に帰属する中間純利益	671,801	574,155

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	671,801	574,155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,139	135,422
繰延ヘッジ損益	－	12,153
為替換算調整勘定	△51,628	11,587
退職給付に係る調整額	△4,680	△18,505
その他の包括利益合計	△34,169	140,657
中間包括利益	637,631	714,812
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	637,631	714,812
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。